ふくしまスタディツアー2020

# ふくしまの復興の「今」を知る学習会

　東日本大震災から来年で10年を迎えました。原子力災害の被災者は未だに生活再建の見通しが立たず、被災地の復興はまだまだ長い時間を要します。しかし、国民の関心は薄れ、原子力災害そのものが風化することが懸念されます。

　福島第一原発事故の被災地の「今」を知り、多様な被災者、避難者の「今」を聴き、原子力災害後を生きる私たちは、いかにあるべきか共に考える機会として、11月3～5日にスタディツアーを実施します。

　その事前学習として福島県の復興について学ぶ機会を設けました。ふくしまの復興の「今」を広く共有するために公開型で行います。どなたでも参加いただけます。参加をお待ちしております。